次世代施設園芸シンポジウム2020「大規模施設園芸拠点にみる労働生産性の向上」

―1トンのトマト（パプリカ、キュウリ）のために働く時間は―

**スケジュール、主な講演内容及び講演者（所属）**

10:00～　　　　開場、ポスター等展示説明

10:30～　　　　講演会開始

10:30～10:50　挨拶と情勢

川本憲一（農林水産省園芸作物課）

10:50～11:15　成果ダイジェスト、1tあたり作業時間の変化

　　東出忠桐（農研機構）

11:15～11:45　生産管理システムと大分県拠点における展開

　　　　　大山克己（大阪府立大学）

11:45～12:15　省力的作業記録型の作業管理システム、宮崎県拠点の取り組みと宮崎型ICMの提案

太田智彦（農研機構）

12:15～13:30ポスター等展示説明（休憩）

13:30～14:00　 GAPの取り組みと効果

阪下利久（オイシックス・ラ・大地）

14:00～14:30　大規模拠点の組織づくりと人材育成

田口光弘（農研機構）

14:30～14:50　埼玉県拠点における収量増と作業改善の取り組み

大塚和美（イオンアグリ創造）

15:00～15:10　（休憩）

15:10～15:30　富山県拠点における補光等による高糖度トマトの収量増加

山藤正智（富山環境整備）

15:30～16:00　労働生産性向上に対する生育収量予測

安　東赫（農研機構）

16:00～16:30　エネルギー事情と化石エネルギーの削減

林真紀夫（元東海大学）

16:30～17:00　パネルディスカッション

講演者一同（司会：東出忠桐）

17:00　　　　　閉演

＊講演者及び講演内容については変更のある場合があります。